

BTCC

新規口座開設限定

BTCC口座開設&入金で、最大**17500USDT**が獲得できる。
お友達を紹介するとさらにボーナスをプレゼント!

今すぐ口座開設/詳細はこちら

暗号資産投資と株式投資、どっちがいい？

原文:

<https://www.btcc.com/ja-JP/academy/crypto-basics/which-is-better-investing-in-crypto-assets-or-investing-in-stocks>

投資を始めたばかりの人にとって、何から始めればいいのか判断するのは非常に難しいことですよね。ファンド、債券、株式、FXなどの投資商品が非常に多いですが、どれが自分に合った市場ですか？この1年で、本格的な長期ポートフォリオの要素として、**暗号資産（仮想通貨）**をその投資リストに加えた人が増えています。この記事では、暗号資産と株式を比較して、自分に適している商品を投資しましょう。

まず、株式市場と暗号資産市場の両方の利益率を見て、暗号資産を3つの主要な株式市場の指数であるS&P 500、ナスダックと比較します。最後に、暗号資産投資と株式投資はどっちがいいのかについて検討します。それでは、両方の投資利益率を見てみましょう。



暗号資産VS株式

暗号資産と株式の利益率を比較するのは難しいですね。S&P500は過去10年間で、毎年10.9%の利益率を記録したのに対し、ナスダックは同期間、平均14.4%の利益率、FTSE100は平均7.4%の利益率を記録した。暗号資産の場合は、設立以来の[ビットコイン \(BTC\)](#)が195%、[イーサリアム \(ETH\)](#)が663%の利益率を記録した。勝敗は明らかのように思えますね。

しかし、結局のところ、私たちは企業群を、時価総額の低い単一の暗号資産と比較しているのです。特定のハイテク株と暗号資産の利益率を比較することがより公平なのですが、それでもアマゾン（28.5%）、グーグル（19.7%）、テスラ（62.9%）、マイクロソフト（26.4%）は2大暗号資産の利益率に遠く及びません。

過去1年間、株式市場はもっと良い結果を出しています。S&P500は前年同期比5.4%上昇しているのに対し、ビットコインは30%以上下落しています。この2つの資産は、中期的なパフォーマンスは大きく異なっているようですが、このような違いにもかかわらず、暗号資産は株式市場の利益率とますます相関するようになりました。Arcane Researchが発表した最近のデータでは、ビットコインとS&Pの90日相関は0.58と高いことが示されています。

暗号資産とS&P500の比較

先ほども言ったように、S&P500は今年5.4%上昇しているのに対し、ビットコインとイーサリアムは大きく下落しています。しかし、過去10年間では、暗号資産は圧倒的な差でアウトパフォームしています。暗号資産が時の試練に耐えられるかどうかであることは問題です。S&Pは現実の世界でその価値を証明したことが明らかになりました。収益を上げ、現実の世界で価値を生み出す老舗企業500社の集まりは、まだ比較的初期段階にある暗号資産よりも安全な賭けと考えられます。

暗号資産とナスダックの比較

ナスダック (Nasdaq-100) は、ナスダック取引所で取引されている101銘柄 (非金融業) の株価指数です。過去1年間、ナスダックは28%の上昇と24%の調整により、執筆時点ではちょうど収支が均衡するところまで来ています。1年越しの強い動きは、振り出しに戻っただけです。暗号資産市場全体は同期間に22%上昇していますが、取引するには自分で暗号資産インデックスを構築するしかありません。前述したように、主要な暗号通貨は過去1年間で下落しています。

S&P500と同様に、ナスダックは時代に即した上場企業の集まりであり、そのパフォーマンスを新進気鋭のアセットクラスと比較することは面白いですが、投資においては、考慮すべき要素は投資利益率だけではないことを忘れてはなりません。例えば、リスクや投資規模は等しく考慮されるべきです。

暗号資産と株式は本当に比較できるか？

私はいつも、どんな資産も暗号資産と比較するのは難しいと思います。株式市場の指標（あるいは個別銘柄）には、価値の裏付けとなる収入源、年次報告書、配当金支払いがあるのに対し、暗号資産はより投機的な投資です。

これはこれでいいのですが、この2つの資産を全く異なる次元に位置づけています。つまり、リンゴとオレンジを比較しているのです。リスクを加えて考えれば、株式と暗号資産は、分散投資のポートフォリオの中で補完的な存在です。それぞれの投資に関連するリスク、投資規模、時間投入を考慮せずに、純粋な投資利益率で比較することは逆効果です。

過激な人たちは、自分の投資の優位性を守るためにたゆまぬ努力をするでしょう。それはそれでいいのですが、私は個人的に、どの資産クラスにもそれぞれの用途があり、分散投資はポートフォリオに大きな利益をもたらすと考えています。

現在、暗号資産、株式など、1つの市場だけに投資している方は、ぜひ新しいことに挑戦してみてください。FXに挑戦することで、何か新しいことを学び、それが今やっていることに反映される可能性があります。私自身、株式市場に手を出すことで、多くのことを学びました。市場の動きを理解するのに役立っています。やってみるのは怖いし、しばらくは難しいかもしれませんが、やがてその努力は報われるでしょう。

いつものように、この記事は私自身のトレーディングの経験に基づくものであり、アドバイスではないことをご了承ください。

【他の記事】

[テラ（LUNA）とは？初心者でもわかりやすく解説](#)

[ステーブルコインUSDDとは？トロン基盤のUSDDがローンチ](#)

[ICOとは？初心者向けわかりやすく解説 | 用語集](#)

[ステラルーメン（XLM）とは？仮想通貨の特徴、将来性を解説！](#)